

南アルプス警察署協議会 令和7年度第3回定例会議 議事概要

開催日	令和7年11月11日（火）
開催場所	南アルプス警察署大会議室
出席者	協議会 会長及び委員 5名 警察署 署長、副署長、各課長等 9名
議事概要等	<p>1 令和7年7月から9月までの業務推進状況（各課長等説明）</p> <p>(1) 会計課関係</p> <p>ア 遺失物・拾得物の取扱い状況について イ 警察施設の改修状況について</p> <p>(2) 警務課関係</p> <p>ア 広聴にかかる取扱い状況について イ 被留置者の収容状況について ウ 警察安全相談の受理状況について エ 山梨県警察剣道大会への出場について オ 実践的訓練について</p> <p>(3) 生活安全課関係</p> <p>ア 電話詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺発生状況について イ 人身安全関連事案対応状況について ウ 果実盜難被害にかかる警戒活動について エ 犯罪抑止活動等の実施について</p> <p>(4) 地域課関係</p> <p>ア 110番通報の受理件数について イ 地域警察活動の状況について ウ 山岳遭難対策について</p> <p>(5) 刑事課関係</p> <p>ア 認知件数と検挙状況について イ 逮捕被疑者について ウ その他発生状況について</p> <p>(6) 交通課関係</p> <p>ア 交通事故発生状況について イ 交通事故抑止対策の推進について</p> <p>(7) 警備課関係</p> <p>ア 官民一体となった災害警備訓練の実施について イ 第1回南アルプス警察署管内外国人弁論大会の実施について</p> <p>2 意見・要望等</p> <p>(1) 刑法犯検挙件数の増加理由は如何に。 【回答】 検挙件数には余罪事件も含まれ、被疑者の余罪事件にかかる捜査を推進したところ、検挙件数の増加に繋がった。</p> <p>(2) 市民応接にかかる指導状況については如何に。 【回答】 窓口担当者には、積極的な声かけや丁寧な説明に努めるよう指導している。</p> <p>(3) いわゆる「闇バイト」への対処は如何に。 【回答】</p>

議事概要等

近年、SNS等を通じて犯罪の実行者を募集する状況がみられる。こうした犯罪の背景には、匿名・流動型犯罪グループの関与が強く疑われることから、警察として、同グループの実態解明を図ると共に、犯罪の実行犯を募集する手口を県民に周知することで未然防止を図っている。

引き続き、関係機関や学校等と連携して、注意喚起を行って参りたい。

(4) 車上ねらいの被害に遭わないためには、如何なる対策が有効か。

【回答】

短時間であっても確実に施錠を行うと共に、車両内にはカバン等の貴重品を置かないことが有効と思われる。

(5) 南アルプス市内におけるクマの目撃情報は如何に。

【回答】

これまで寄せられた目撃情報では、クマとして把握した情報はない。

なお、山梨県公式ホームページでは、ツキノワグマの出没マップが随時更新されており、目撃個体や時間帯が掲載されているので参考頂きたい。

(6) いわゆる「あおり運転」の被害に遭わないためには、如何なる対策が有効か。

【回答】

自らも適切な車間距離を保って走行したり、急な割り込みを行わないなど、余裕を持った運転を心掛けて頂くことも防止に繋がるものと思われる。

(7) 変化する犯罪情勢への対応については如何に。

【回答】

犯罪抑止に向けては、地域住民の防犯意識を高めるための活動や防犯カメラの設置など、「警戒の目」を整備することが有効。

警察の警戒活動を柔軟かつ効果的に行うことはもとより、住民からご協力を頂きながら治安維持に尽力して参りたい。

(8) 電話詐欺について、警察に寄せられる通報内容は如何に。

【回答】

家族を騙る電話やSNS等を通じた投資の勧誘など、さまざまな情報が寄せられている。

現金等を直接受け取りに現れる犯行については、防災無線による注意喚起が有効と思われる所以、住民の方々には引き続き情報提供をお願いしたい。

(9) 制服警察官による公共施設等への立ち寄りや小学校周辺でのパトロール活動に対して、住民の方からは「地域見守り活動の一体感が感じられる」との感想が寄せられている。

警察署として、こうした活動を継続して頂きたい。

【回答】

警察署協議会での意見や要望、住民の方々から寄せられた要望等を踏まえ、巡回連絡や警ら活動など地域警察官による所管区活動を強化している。

引き続き、住民の方々の要望等を真摯に聴き取りながら、治安維持に尽力して参りたい。

3 令和8年上半期・南アルプス警察署速度取締り指針の諮問審議の結果、原案どおりとする答申が為された。



R7. 11. 11 警察署協議会の開催状況